

地方の活性化



人口減少で消滅自治体とならな
いために、地方の特徴・魅力をア
ピールし、働く場所・住む場とし
て戦略を立てる。

一次産業再編・6次産業化・子
育て政策・福祉施設などの充実、
都市と地方の距離を縮めるため、
道路・情報などのインフラ整備。

議員 竹中進一

小さくとも持続する町

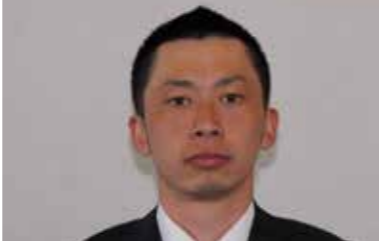


人口も少なく、お金もたくさん
は無けれど、地域コミュニティ
がしっかりしていて、全ての町民
に自分の居場所と出番がある。

高齢化が進み人が減る中では、
そんな社会の方が持続性があり、
これからの町づくりの中で更に求
められているのではないかと。

議員 武田修一

誇れる未来の創造



我が町のことは自分たちで考え
て行動するという事は何ら特別
ではなく、当たり前のもです。
ただその中に、依存しないたくま
しさや覚悟を見せられるかが問わ
れていると考えます。求められる
ものが「行動責任」から「結果責任」
に変わるだけではないでしょうか。

議員 長浜謙太郎

地方創生：聞かせてください。地方創生のキーワード！ 新冠町議会議員の皆さんにお聞きしました。

広報にいかっぷでは、これまで3回にわたり地方創生
の特集を行ってきました。住む場所や生活環境は違っ
ても、町民の皆さんそれぞれにふるさと新冠への強い思い
があることがわかりました。

そして「地方創生」の連載の最後に登場いただくのは、

新冠町議会議員の皆さんです。

町の魅力や可能性はどこにあり、それをどう生かして
いくことがよいと考えるのか。また、地方創生に対する
率直な思いなど、議員の皆さんそれぞれが考える「地方
創生」についてコメントをいただきました。

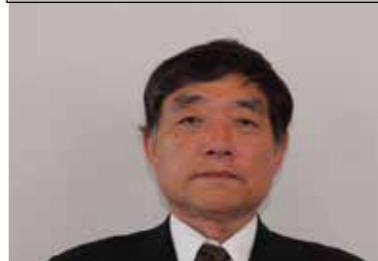
地方は活気づくか？



地方創生事業は人口減少問題に対
応するため、国が率先して始めたこ
とだ。国はアイデアを地方に求め、
自治体に年度内に戦略策定を要求
し、10月までにまとめる早期対応
を促している。人材もカネもノウ
ハウも乏しい地方にとって、高齢化
や過疎化に歯止めをかける施策を見
つけるのは並大抵ではない。この事業
で地方が活気づくか疑問である。

議長 芳住 革二

地方の仕事づくり



当町の主産業を第一次産業と捉
え長期展望を見据えた時、糞尿処
理を始めとする環境対策などの充
実を図り、新冠厚別両水系と沿海
を清純化し日高山系とも相まった
自然環境を育む中、資源確保に努
め、担い手や新規就業者の育成、
更にはこれらを生かした観光対策
へとつなげることが肝要と考える。

副議長 鳴海 修司

先人の思いを大切に



「創生」とは、新しく作りだす
ことです。しかし、ただ新しいも
のによるまちづくりでは厚みがな
く方向性を見失うことになりかね
ません。先人が大切にしてきた「新
新冠への思い」この土台を大切に
して新冠のまちづくりを考えてい
くことが大切だと思うのです。

議員 氏家 良美

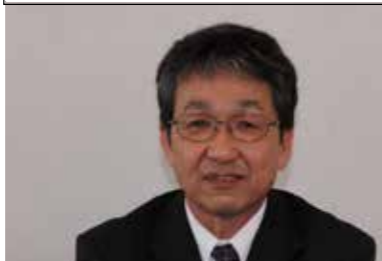
健康長寿の町



地方創生のためには、TPPへの
参加を見送ることが第一です。人口
減少社会が続くことは間違いあり
ません。当町はすでに子育て支援、
定住移住、企業誘致など積極的に実
施しています。これらを深化させ、
アイデアを募り、ひたすら第一次産
業の振興を計りつつ、町民皆スポ
ーツと健診の受診率100%を目指
し、健康長寿の町づくりにあると思
います。

議員 堤 俊昭

地域にある力を



再生可能エネルギーの拠点を地域
につくるなど、地産地消をすすめ、
地域にある力を元気にする振興策を
すすめて、若者をはじめとした定住
の拡大、地域に根を張って頑張っ
ている中小零細企業、農林水産業な
どを応援し、地元資源を活かした魅
力ある事業発展を支援しては。

議員 秋山 三津男

町・資源活用がカギ



地方創生には、まず第一次産業
が活気を取り戻すこと。そのため
には、地元資源の活用が大事。地
元にこそ資源があるという発想に
転換すべき。資源が「ない」から
「ある」と考えて、何が地元資源
かは、みんなで知恵を出し合っ
て考えていきましょう。

議員 武藤 勝 圀

まずは小事から



社会事象の中で、不可避の少子
高齢化、また、都市部への人口集
中が進行していることを実感する
今日この頃です。国策である『地
方創生』を予算措置だけの絵空事
に終わらせないためにも、私共の
故郷の中で小事からの対応を心掛
けてゆきたいとします。

議員 須崎 栄子

まち・ひと・しごと創生



まち・町民一人一人が夢と希望を
持ち、潤いのある豊かな生活を
安心して営める地域社会を作
る。
ひと・地域社会を担う個性豊かで
多様な人材の確保。
しごと・地域における魅力ある多
様な就業の機会の創出。

議員 椎名 徳次

問われる地方創生



人口減少と地方衰退を防ぐため
の地方創生。我先にと躍起になっ
て地方版総合戦略策定に奔走。馬
に人參の競馬レースの様に見えて
しまう。(笑) 果たして結果を残
せる自治体はあるのだろうか。存
亡を賭けた地方創生レース。首長
と議会の真価が問われている。

議員 但野 裕之

「地方創生」についての流れ

これまで町民の皆さんには、
アンケートにご協力いただき、
また、まちづくりのアイデア
を多数提案していただきました。
今後は、役場職員のワーキン
ググループから提案があつたも
のも含め、関係機関や関係団体
と調整を行いながら「新冠町ま
ち・ひと・しごと創生総合戦略
策定本部」で協議を重ね、11月
末をめどに当町の総合戦略の作
成を進めていきます。

広報にいかっぷが6月号から4
回にわたり「地方創生特集記事」
を掲載してきました。

今回の特集記事は、町内在住
者や町出身の方の座談会への参
加、また、町議会議員の皆さん
の協力があり、記事を掲載する
ことができました。

ご協力いただいた皆さんに、
この場を借りてお礼申しあげま
す。ありがとうございました。

●記事についてのお問い合わせ
企画課まちづくりG広報統計係
☎0146472498